



2024年5月29日

各 位

会社名 堺化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 矢倉敏行  
(コード番号 4078 東証 プライム)  
問合せ先 人事総務部長 弓岡晃一  
電話番号 072-223-4111

## 小名浜事業所の再編（化粧品マルチプラント建設等）に関するお知らせ

当社は、成長事業の収益を拡大するために、小名浜事業所内で既設のパイロットプラント（工業化試験棟）のリニューアル、及び化粧品メイクアップ用原料の製造施設（化粧品マルチプラント）の建設を実施することとしましたので、お知らせします。概要は下記の通りです。

### 記

#### 1. 背景

当社は、2024年5月13日に新中期経営計画「**変革・BEYOND2030**」及び「高収益体質に向けた構造改革に関するお知らせ」を公表し、収益性、投資効率が高い事業へ設備投資や人的資源を集中的に投下し、事業ポートフォリオを組み換え、高収益な企業へ変革するための構造改革に着手しております。構造改革の施策の一つとして国内事業所の再編を掲げて取り組んでおり、成長事業である電子材料と化粧品材料の開発促進、収益拡大を実現するために、小名浜事業所において、以下の設備投資を実施します。

#### 2. 概要

##### (1) 工業化試験棟リニューアル

成長事業である電子材料や化粧品材料をはじめ、高付加価値製品の試作をより効率的に実施出来るように、既設の工業化試験棟をリニューアルします。具体的には、使用頻度や工程フローに応じた試験設備の再配置や、固定式から可搬式装置への変更を行い、必要なエリアを確保して作業の自由度を高め、迅速な試作対応を実現します。また、作業環境や汚染防止を考慮した区画整備を行い、安全管理、品質管理も更に向上させます。

- ・延床面積 1,620m<sup>2</sup>（地上4階建）
- ・投資金額 160百万円
- ・竣 工 2025年2月

## News Release

### (2) 化粧品マルチプラント建設

化粧品材料の中で、板状硫酸バリウム、球状硫酸バリウム（ぼりまる）や球状炭酸カルシウム（かるまる）、化粧品用蛍光体等は、当社の得意とする粉体制御技術によって得られたユニークな材料であり、長年多くのメイクアップ商品での実績があり、新たな商品への検討も進んでおります。この分野は、今後も更なる成長が見込まれるため、需要に対応するべく能力を強化した製造施設を新設します。本施設は、複数の製品を切替えて生産するコンパクトで効率性を高めたマルチプラントとし、将来の生産品目の増加にも対応し、更なる収益拡大を実現してまいります。

- ・延床面積      2,557m<sup>2</sup>（地上3階建）
- ・投資金額      2,590百万円
- ・竣    工      2026年2月

以 上